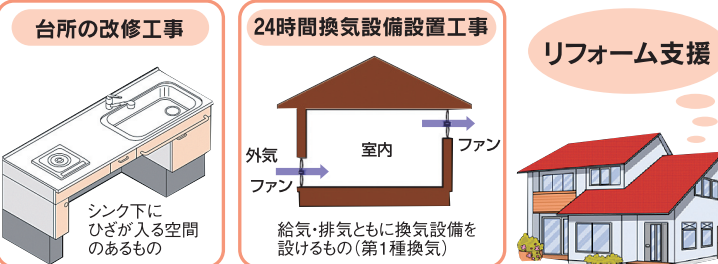
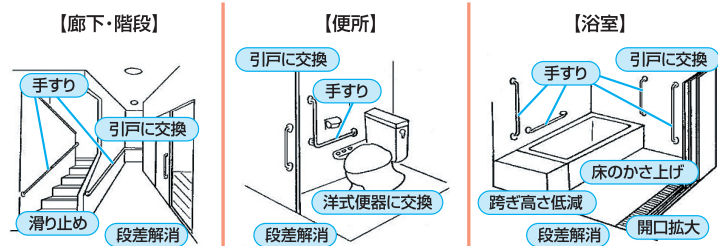


バリアフリー安全型

住宅内の円滑な生活が行えるための段差の解消や手すりの設置、引戸への取替えなどの工事が対象となります。

廊下や各室のバリアフリー工事



浴室のバリアフリー対応工事

出入口幅が大きく、浴槽の跨ぎ高さが低くなり、安全に使いやすくなりました。

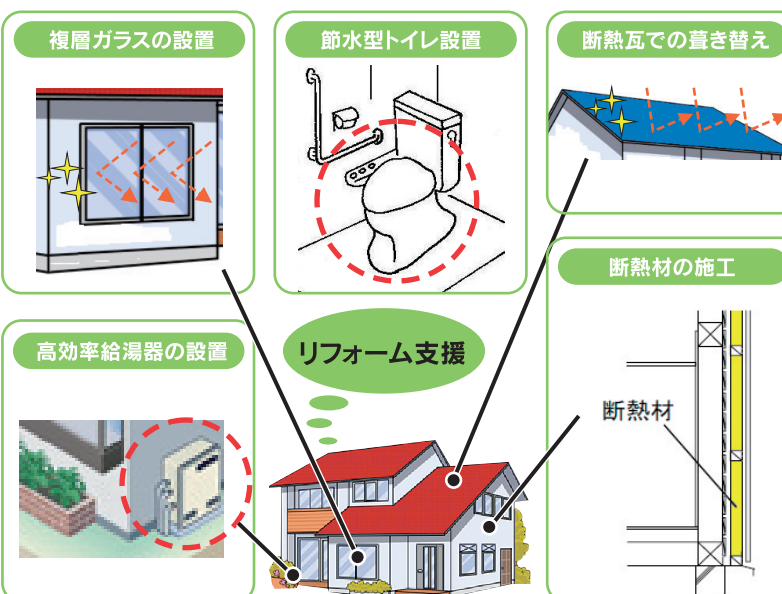
【その他対象工事例】

- ◆ヒートショック対策工事（浴室や洗面所等への暖房設備の取付工事）
- ◆道や駐車場から玄関までのバリアフリー対策工事
- ◆F☆☆☆☆材や天然材を用いた内装改修工事……他

写真出典：知っとかんぱII 住まいのリフォーム事例集

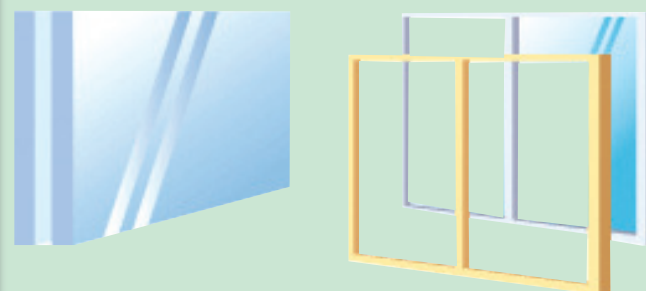
省エネルギー型

住宅の消費エネルギーを低減させるための複層ガラスの設置や外壁の断熱工事、高効率給湯設備の設置などの工事が対象となります。



ガラスの交換

内窓の設置



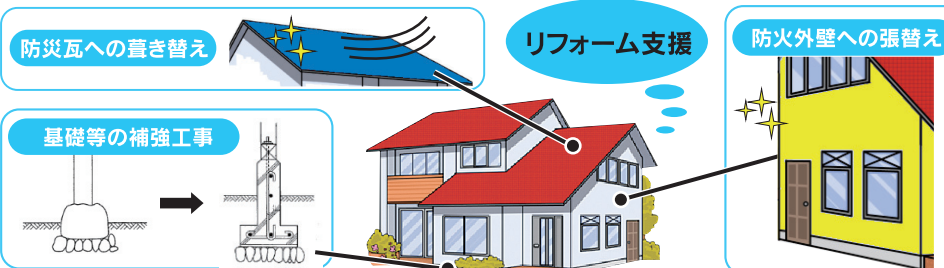
窓の複層ガラスへの交換や内窓を設置することで、省エネ性が向上し、快適に生活できます。

【その他の対象工事例】

- ◆外壁や屋根に遮熱性のある塗装材での塗装工事
- ◆高断熱浴槽の設置工事
- ◆複層ガラス（ペアガラス）の設置工事
- ◆太陽熱温水器の設置工事……他

防災型

住宅の防災性能を高めるための耐風瓦への葺き替えや防火外壁への張替えなどの工事が対象となります。



本県は、台風による屋根被害が多いので、耐風仕様の瓦に葺き替えることは、大変重要です。

耐風瓦による葺き替え工事

【その他の対象工事例】

- ◆家具の転倒防止工事
- ◆耐震性向上のための屋根材の軽量化工事……他

写真出典：知っとかんぱII 住まいのリフォーム事例集

事業の概要

〈対象となる住宅〉

戸建住宅及びマンション等の専有部分※です。なお、賃貸住宅等は対象となりません。

※「専有部分」…建物の区分所有等に関する法律第2条第2項に規定するもので、区分所有権の目的たる建物の部分を指す。

〈申請のできる方〉

対象住宅の所有者で、そこに住んでいる（又は住もうとしている）方です。

〈補助額等〉

性能向上を図るリフォーム工事費用が**50万円以上**となる場合に、工事費用の**1/5**を補助します。対象工事の種別及び補助金の上限額は下記のとおりです。（新築・増築工事を含む工事は対象となりません。）

① **バリアフリー・安全型リフォーム（上限額：20万円）**

② **省エネルギー型リフォーム（上限額：30万円）**

③ **防災型リフォーム（上限額：30万円）**

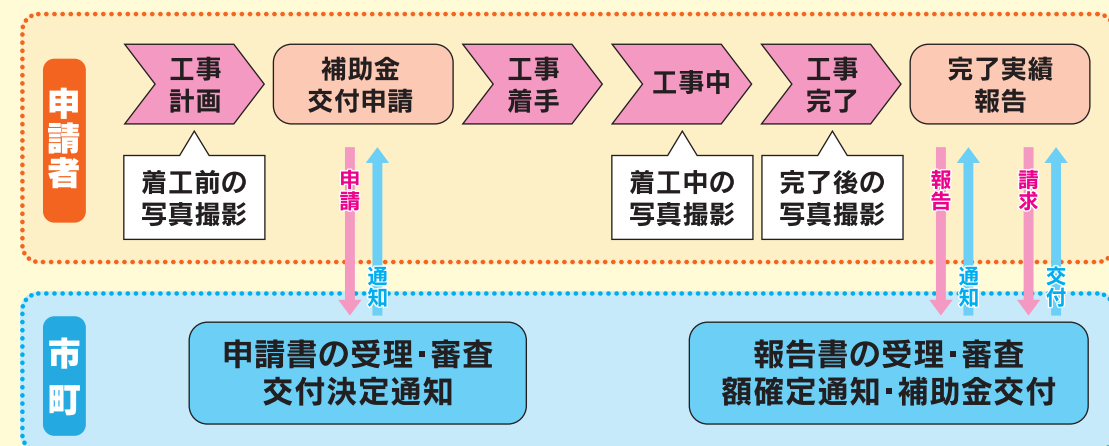
なお、上記①～③の工事を組み合わせて申請することもできます。

例：270万円（50万円以上でOK）



〈窓口〉

お住まいの住所地の**市役所・町役場**になる予定です。申請手続きフローは、下図のとおりです。



※事前の申請が必要です。工事中及び完了した工事は対象外です。

〈事業の開始時期について〉

本事業に関し、県と市町で円滑な実施に向けて準備を進めており、早い市町は夏頃の開始となる見込です。各市町の事業開始時期などの詳細な情報は、県や市町のホームページなどでお知らせします。

特集
2

長崎県住宅性能向上リフォーム支援事業

県では、一定の性能向上を図る住宅リフォーム工事を行う所有者などを、県内の各市町と一緒に支援する事業を新たにスタートします。



長崎県土木部住宅課のホームページ

住まいの玉手箱

検索